

## 人工光合成のイメージ

2003年に人工光合成は太陽エネルギーを利用してクリーンな発電、燃料生産、炭素回収に関する多様な新規研究アプローチをひとまとめに示す傘のような概念として定義された。その後、3.11 FUKUSHIMA、そして光化学系II複合体の精密構造解明に端を発した人工光合成を目指した研究の世界的な潮流と大きな転機があり、人工光合成を技術として認識し、次世代エネルギーへの期待の高まりを感じてきた。同時に、一般の国民にどの程度正しく認識されているのだろうか、という漠然とした不安が常にあった。不安は無知からくる。ひょんなきっかけで知り合った社会学者との交流より「人工光合成のイメージ」調査研究に関わることになった。この調査研究結果が私の不安の解消につながる知見を提供してくれることを祈りつつ、その概要についてご紹介する。・・・